

授業科目 基礎ゼミⅠ

【担当教員名】 各科担当教員	対 象 学 年	1	対 象 学 科	全科共通
	開 講 時 期	前期	必修・選択	必修
	単 位 数	1	時 間 数	30

【概要及び学習目標】

概 要

これは、第1学年を対象に、原則全教員による全学生を対象としたゼミナールであり、教員1人に学生10人程度の小グループ形式で、第一義的には大学生活への円滑な導入と大学での学習への取り組み方を学ぶものである。

自分なりの学習目標を組み立て、自ら考え、判断し、意見を述べる事ができ、入学後の4年間、健康で充実した大学生生活を送るためのベーシックな能力を育む、いわば“助走”の意味も持ったゼミであり、高校の“ホームルーム”に当るものです。

学習目標

- 1 大学における講義の受け方、ノートの取り方、勉強の仕方等高校との違いを理解する。
- 2 コミュニケーションスキル(日本語技法：読み方、書き方、聞き方、話し方)を身につける。挨拶が自発的にできる。
- 3 意欲的に学習し、健康で充実した4年間の学生生活を送るための健康知識の習得やアドバイザーとの人間的交流を図る。
- 4 レポート・論文の書き方、ディベートの仕方を体得する。
- 5 本に親しみ、本を読む習慣「読書の楽しみ」を身につける。

学習の主題、内容は全学合同・学科合同を除いて例示であり、担当教員によって変わります

回数	学 習 の 主 題	学 習 内 容	学 習 方 法
1	オリエンテーション	基礎ゼミの目標、構成、内容の説明と参加者の自己紹介	(小グループ)
2	履修確認	学習内容、単位についてガイダンス、将来目標を勘案した履修確認	(小グループ)
3	レポートの書き方とディベートについて	レポート・論文の書き方及びディベートの仕方について学ぶ	学科合同
4	同上	同上を小グループで学ぶ	(小グループ)
5	大学と高校の違い	高校とは違う学習の技法とその大切さを理解する	(小グループ)
6	生活と健康講座	「アルコール、喫煙の健康に与える影響について」	全学合同
7	レポート発表	前回の講演内容についてレポート発表、意見交換	(小グループ)
8	中間のまとめ	入学後の生活を振り返り、今後に向けて改めて考える	(小グループ)
9	生活と健康講座	「感染症について～H1V等性感染症や結核について～」	全学合同
10	レポート発表	前回の講演内容についてレポート発表、意見交換	(小グループ)
11	課題について	課題についてレポートをまとめ、発表、ディベート	(小グループ)
12	課題について	課題についてレポートをまとめ、発表、ディベート	(小グループ)
13	課題について	課題についてレポートをまとめ、発表、ディベート	(小グループ)
14	課題について・基礎ゼミⅡの説明	同上及び基礎ゼミⅡについて方法・趣旨等について理解する	(小グループ)
15	総まとめ	基礎ゼミⅠを振り返り、学習したことや考えたことを意見交換する 基礎ゼミⅡのグループ分けを発表	(小グループ)

【評価方法】

次の①②により合否の判定をします。

- ① 授業参加（出席し、チームの会話に積極的に参加）の状況
- ② 各回レポート提出状況

【履修上の留意点】

授業は聞くだけといった受け身の態度でなく、積極的に参加し、質問し、答え、共に考え、一緒にこの科目を作っていくことを大切にしたい。

【使用図書】

教科書・参考書別	書 名	著 者 名	発 行 所	発行年・価格・その他
教科書 参考書	レポートの組み立て方	木下 是雄	筑摩書房	2000年(18刷) 780円
	大学生のためのレポート・小論文の書き方	木下 長宏	明石書店	1000円
	東大講義/脳を鍛える	立花 隆	新潮社	2000年(3刷) 1600円
	超勉強法	野口悠紀雄	講談社	533円